

統合中学校建設工事が始まりました

第23回養父市議会臨時会において、(仮称)八鹿町統合中学校建設工事請負契約の締結について可決され、平成22年4月の開校に向けて着工しました。



統合中学校の名称は「八鹿青溪中学校」に

昨年8月から9月にかけて校名を一般公募したところ、178人の方から68の校名案が寄せられました。多数のご応募ありがとうございました。

応募していた校名案は、「八鹿町統合中学校開設準備委員会」で慎重に審議されました。その結果、「現在の2中学校が伝統と歴史を築き上げたように、統合中学校も新たな伝統と歴史を築いていくように」との願いを込めた校名候補3案を選定し、教育委員会に答申されました。

答申を受けた教育委員会で、八鹿中学校・青溪中学校という既存の校名にこだわらず、両校の素晴らしい歴史と伝統を引き継いだ新しい統合中学校を目指すように、校名

を八鹿青溪中学校に決定しました。

統合中学校の校章や校歌、制服などについては、準備委員会において検討中です。

校舎と体育館一体型の学校に

同工事の施工業者は、福井・安井・国木特別共同企業体で、請負金額は18億2700万円です。

統合中学校の教室や運動場の配置をはじめとする整備計画については、学校の先生にも入っていただいた「養父市統合中学校建設計画検討委員会」で慎重に審議され、この結果をもとに計画および設計をしています。八鹿青溪中学校は、校舎と体育館一体型の建物で、鉄筋コンクリート3階建て、延床面積は約7000平方メートル。運動場にはテニス



コートと地下駐車場を整備します。また、校舎の屋根には太陽光発電設備を設置する予定です。

工事中は、八鹿中学校の関係者をはじめ、地元住民の皆様には何かとご不便をおかけすることがあるかと思いますが、建設工事に対するご理解とご協力をお願いします。

▼お問い合わせ／養父市教育委員会教育総務課(☎664-1490)